

2023年度 事業所職員向け 児童発達支援評価表

(2024年1月末現在)

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令を遵守したスペースを確保している。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		法令で必要とされる配置数以上を確保している。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		活動内容によって生活空間を分け、集中しやすい環境を整えている。 また、感染症拡大予防へも配慮し、適宜、部屋の換気、教具の消毒等も実施している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	○		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		毎日の朝礼時や定期的な事業所内会議等で情報を共有している。
	6 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		日々いただいた意見をスタッフ内で共有し、業務改善につなげることができるよう努めている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所をご利用のご家庭へは通信にてお知らせし、その他についてはホームページにて公開中である。
	8 第三者により外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者による外部評価は現在行っていないが、今後必要に応じて実施を検討する。
	9 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		様々な課題に沿って研修を実施している。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		事業所全体で統一したアセスメントシートを使用し、定期的なアセスメント・モニタリングにより個別支援計画を作成している。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	
適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき行動」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	○		ご家族の希望やアセスメント内容等を踏まえて個別支援計画を作成し、保護者に説明、同意を得て支援を行っている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		見直し等が必要な場合は適宜見直しを行い、計画に沿った支援を行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		スタッフ個々が案を持ち寄り、事業所内会議の中で意見の交換を行い、最終的な立案をしている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		子どもの特性に合わせ、個別支援と集団支援を組み合わせたプログラムにて療育を行っている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		日々の朝礼で情報を共有し、事業所内会議にて目標設定、終礼にて振り返りなどを行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の活動の記録をとり、プログラムの見直しや改善につなげている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6カ月に1度モニタリングを行い、支援の振り返りや今後の課題について保護者と確認し、個別支援計画の見直しを行う。また、必要があれば、期間を短縮し、モニタリングや計画の見直しを行う場合もある。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		学校や保育園・幼稚園、公的機関、地域の専門機関や医療機関との情報共有や相談・報告を行い、適切な支援を行えるよう努めている。	
23	（医療的ケアが必要な子供や重症心身障害の子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	-	-	該当児なし	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	
関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子供や重症心身障害の子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	-	-	該当児なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		学校や保育園・幼稚園、公的機関、地域の専門機関や医療機関との情報共有や相談、報告を行い、適切な支援を行えるよう努めている。また、外部専門家による研修等へ積極的に参加している。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	-	-	該当児なし(保育園や幼稚園との併用利用のため)
	29	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		
	30	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		支援後のフィードバックや個別に面談の時間を設けたり、随時電話などの連絡をしたりし、家庭での対応方法についてのアドバイスや保護者からの相談に応じている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に必要な書類等を提示しながら説明を行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	○		ご家族のご希望やアセスメント内容を踏まえて個別支援計画を作成し、保護者に説明、同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		支援後のフィードバックや個別に面談の時間を設けたり、随時電話などの連絡をしたりし、家庭での対応方法についてのアドバイスや保護者からの相談に応じている。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	
保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		年に数回、保護者会等を実施し、その際に保護者間での交流を図っている。保護者会は、あくまでも保護者主体での会であるため、今後の運営方法について保護者とともに協議し、形態を確立していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		支援後のフィードバックや個別に面談の時間を設けたり、随時電話などの連絡をしたりし、家庭での対応方法についてのアドバイスや保護者からの相談に応じている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		定期的に通信を発行し、行事予定やお知らせ等を保護者に対して発信している。 また、療育後の終わりの会で、子どもたちへも随時お知らせしている。
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		個人情報が記載された書類は、鍵付きロッカーにて保管している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮しているか	○		必要に応じて視覚的情報等を利用するなど、情報伝達のための配慮を行っている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		近隣へのお散歩や戸外活動（運動場にて）の際に実施している。
非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		それぞれのマニュアルを作成し、スタッフ間では周知徹底し、保護者へは文書にて周知している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を実施しているか	○		月1回、避難訓練を行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作当の子どもの状況を確認しているか	○		契約時にアレルギーの有無や服薬状況等の情報を収集し、スタッフ間で共有している。 また、変更が生じた場合には、随時情報共有を行っている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		服薬に関しては「薬に関する連絡票」を使用し、看護師の管理のもと適切に行っている。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例があった場合は、報告書を作成し、事業所内で共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		定期的に研修を実施している。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		該当児なし